令和4年度 授業計画 <u>情報処理科・経営管理科 3年A・B・C・D組</u>

教 科 名	保健体育	科目	名	体	育	(3単位)
使用教科書	最新保健体育(大作	修館)	副	]教材等		・ イブスポーツ総合版 E度から継続使用)

#### 科目のねらい(目標)

運動の合理的、計画的な実践を通して、知識を深めるとともに技能を高め、運動の楽しさ や喜びを深く味わうことができるようにする。また、自己の状況に応じて積極的に体力の向 上を図る能力を育て、公正、協力、責任、安全への留意などの態度を高め、生涯にわたって 豊かなスポーツライフを継続する資質や能力を育てる。

### 2 科目・授業の内容と進め方

前期(男女別やクラスごとに授業を展開)

- 体つくり運動
- · 陸上 (疾走、走高跳、砲丸投)
- 水泳またはダンス

後期(2クラス合併で、球技・剣道の中から2つのコースを選択し授業を展開)

- ・バレーボール、卓球またはバドミントンから1種目選択
- ソフトボールまたはサッカーから1種目選択
- ・剣道は選択者のみを対象とする
- · 陸上(長距離走)
- ・体育理論を合計5回実施(各月1回)し、学年末考査を実施

#### 3 学習の方法

- ・前期までの半年間は、男女別やクラスごとで授業を展開します。後期は球技または剣道を選択し、コースごとに学習します。・3年間のまとめとして記録会や試合中心の展開が多く、安全に配慮し、協力して運営でき
- る態度を学びます
- ・原則として男女共習です。男女混合でグループを形成することもあります。 ・体育理論を9月から月1回クラス単位で実施し、学年末にテストを行います。

## 4 課題・補習について

・欠課時数が規定を越える生徒に対して状況に応じて実施します。

# 情報処理科·経営管理科 3年A·B·C·D組

教科名 保健体育 科目名 体育 (3単位)

# 5 年間の学習計画(1)

月月	間の字音計画( 単 元 名	教材	学 習 の 内 容	評価方法 (課題等)
	OR		・年間計画、概要説明	(环烃寸)
4	体つくり運動	体力を高める運動	・自己の体力や生活に応じて、体力を高める運動を工夫し、実践する。	行動観察 自己評価
5	陸上	走 (100m) 跳 (走高跳) 投 (砲丸投)	・走・跳・投の特性を理解し、学習 意欲を高める。 ・自己の能力に応じて運動の技能を	行動観察 自己評価 記録会
6			高め、記録の向上をはかれるようにする。 ・安全に配慮し、皆が協力して記録 会が運営できるようにする。	
7	水泳/ダンス	・バックまたは ・バタフライ ・クロール ・平泳ぎ (25m) ・創作ダンス	(水泳) ・水泳の特性を理解し、自己の能力に 応じて技能を高め、速く泳いだり、 続けて長く泳いだりできるように する。	行動観察 自己評価 記録会
8		・ 創作タンへ (現代的なリズムの ダンス)	・自己の能力に応じた課題を持ち、 グループで協力して練習し、発表す る。	発表会 (ダンス)
9	選択 I 球技 (外) 球技 (内)	①ソフトボールまた はサッカー ②バレーボール バドミントンまた	<ul><li>・それぞれの球技の特性を理解し、グループや個人の課題解決をめざした授業が展開できるようにする。</li><li>・自己の興味や適正に応じて種目を</li></ul>	行動観察 グループ評価 試合観察
10	/剣道	は卓球 ③剣道	選択する。 〈剣道〉 ・自己の能力に応じて、合理的な実践 を工夫し技能を習得する。 ・チームや個人の役割を理解し協力 しあい、場所の安全に配慮した練習	行動観察 自己評価 (剣道)
11			を行う。	
12	陸上 (長距離走)	・時間走 ・記録会男子: 4 k m 女子: 3 k m	・自ら課題を設定し、その達成に向 けて主体的に取り組める姿勢をつ くる。	行動観察 自己評価 記録会
1	選択Ⅱ 球技(外) 球技(内)	①ソフトボールまた はサッカー ②バドミントンまた は卓球	・それぞれの球技の特性を理解し、 グループや個人の課題解決をめざ した授業が展開できるようにする。 ・自己の能力に応じて、合理的な実践	行動観察 グループ評価 試合観察
2	※体育理論	※9~1月の間、 月1回	を工夫し技能を習得する。 ・チームや個人の役割を理解し協力 しあい、場所の安全に配慮した練習 を行う。	

年間の学習計画(2)体育理論について

	<b>年間の学習計画(2)</b> 体育理論について								
月	単元名	   教材	学習の内容	評価方法					
9	体育理論	生涯スポーツの見 方・考え方	自由時間活用の観点からスポーツの重要性を理解し、各ライフステージに広がるスポーツ活動の特徴を知る。	行動観察 挙手・発言 ノート確認					
10		ライフスタイルに	豊かなスポーツライフを実現するため に何が大切かを説明できる。	行動観察 挙手・発言 ノート確認					
11		応じたスポーツ	自分にあったスポーツライフを設計する。	行動観察 挙手・発言 ノート確認					
12		日本のスポーツ振興	国や地方自治体がおこなっているスポーツ振興の施策を知る。 総合型地域スポーツクラブとはどのようなものか理解する。	行動観察 挙手・発言 ノート確認					
1		スポーツと環境	スポーツ参加者が増えると環境にどんな影響があるのかを理解し、スポーツ場面で環境を保護するために私たちができることを考える。	行動観察 挙手・発言 ノート確認					
2				学年末考査					